

関平だより

平成27年7月号



発行 霧島市営 関平鉱泉販売所

0120-235-524

定休日は第1及び第3火曜日

7月の定休日は7日(火)と21日(火)です。

霧島の歳時記

梅雨から夏にかけてのこの時期は、各地で様々な祭りや催しが増えて来る時期ですが、なんとと言っても霧島で7月に行われる最大のイベントは、国立公園の豊かな

自然の中で開かれる「霧島国際音楽祭」です。今年も世界で活躍する50人余りの著名な演奏家たちが、霧島に集い、受講生も交えて2週間にわたって40公演以上の音楽の祭典を繰り広げます。今回は、堤剛さんをはじめ、下野達也さん、エリソ・ヴィルサラゼさん、アンドレア・ロストさん、樫本大進さん他を迎えて、温泉・美食・クラシック三昧の夏を堪能できます。あなたもしっとりとした音色とともに霧島の夜を過ごしてみませんか。



みやまコンセル

外観



【霧島国際音楽祭】

『日本で最も熱いフェスティバル 雄大な自然のハーモニー♪』

期間:7/15(木)~8/2(日)

問合せ先:みやまコンセル

TEL:0995-78-8000

ニュース1

『霧島国分夏祭りが開催されます!!』

霧島市の夏の風物詩として定着している「霧島国分夏まつり」は、毎年約12万人の人出で賑わいます。第51回目の開催となる2015年は、霧島市市制施行10周年を記念したイベントも催されます。1日目はオープニングパレードから始まり、



約6,000人もの人たちが踊り一色で国分の街を埋め尽くします。2日目は約4,000人もの人達が「おいさ・おいさ」のかけ声で御輿を担ぎ、街をねり歩きます。祭りの最後は迫力ある国分寺御輿競争で幕を下ろします。両日ともにさまざまなステージイベントや、ちびっこ広場、出店などがあります。ご家族そろってお出かけください♪

日時:7月18日(土)・19日(日)
会場:国分市街地周辺
お問い合わせ
霧島国分夏まつり実行委員会
TEL:0995-45-0313

『第10回 森で過ごす癒しの休日 in 霧島で癒されませんか?』

木々の香り、澄んだ空気、美しい風景。森の中を歩いていたら、いつの間にか安らいだ気持ちになる...そんな経験ありませんか? 鹿児島県内で唯一認定されている、霧島の森林セラピーロードで日頃の疲れを癒し、心身ともにリフレッシュしていただけるイベントが開催されます(*^_^*)今回はイベント開催10回を記念して、アロママッサージや霧島国際音楽祭の観賞など、様々な癒しのプログラムをご用意しております。ぜひ夏の思い出にご友人やご家族をお誘い合わせの上、ご参加ください。



【開催日】平成27年7月25日(土)
【集合場所】 牧園B&G海洋センター(霧島高原国民休養地隣) 牧園町高千穂3311-10
【申込・問い合わせ先】 霧島市役所観光課 ☎0995-64-0895

関平鉱泉で熱中症対策

大切なあの方に『関平鉱泉水』はいかがでしょう・・・！！

お中元のシーズンです。お中元の品は、もうお決めになりましたでしょうか。「お世話になったあの方に・・・いつまでも健康であってほしいあの方に・・・」あなたの感謝と願いを込めて、関平鉱泉をぜひお使いください。



▲ 左から 20ℓ箱、500mℓペットボトル
2ℓペットボトル

鉱泉水価格（税込・送料別）

品名	価格
10ℓ箱	600円
20ℓ箱	1,000円
500mℓPETボトル	110円
2ℓPETボトル	230円

宅配料金（消費税込み / 上のどれでも同じ料金です）

鹿児島県内	360円	関西	720円
鹿児島県内(離島)	521円	関東・北陸・中部・信越	780円
九州	521円	東北	1,030円
中国	570円	北海道	1,200円
四国	620円	沖縄	1,180円

※送料は注文個数分必要です。

※ お中元用の「のし」もご用意しておりますので、お気軽にお申しつけください。

お申し込み先：関平鉱泉 ☎0120-235-524 FAX=0995-78-2036

お客様の声

【ご意見】 3日前に20ℓ箱を購入して500mℓペットボトルに移して飲んでいますが、鉱泉水がお茶のような色に変色しています。一晩経ってから変色したような気がします。（20ℓの残量＝約18ℓ）
（鹿児島県RTさん 40代）

【対処】 電話を受けてすぐ、お客様のお宅へ伺いペットボトルの鉱泉水を確認したところペットボトルに半分くらい入った鉱泉水がうっすらと茶色に変色しているのが確認できました。（図1）



図1 苦情品

【確認】 お客様と一緒に20ℓ箱から透明なコップに注いで確認したところ鉱泉水は無色透明で異常はありませんでした。

【検証】 返却頂いた20ℓ箱から鉱泉水を500mℓペットボトル容器に移し確認しました。併せて水質試験を実施（図2）

【結果】 ペットボトルに移し替え24時間後でも鉱泉水は、無色透明で異常ありませんでした。（図3右側ボトル）
水質試験：一般細菌=0 カビ=陰性

【原因】 水質試験結果が一般細菌・カビともに陰性だったことと、500mℓペットボトルに移した鉱泉水に変色が見られなかったことから変色の原因は、鉱泉水を移し替えて使用したペットボトル容器（国内某メーカー社製のお茶）の影響を受けた可能性が高いことが判明しました。



図2 きれいなペットボトル容器に移して確認



図3 苦情品変色したボトル（左）
テスト品変色なし（右）

【お願い】

お茶やジュース類のペットボトルの再使用は控えてください。

ペットボトルは長期間使用せず適切にリサイクルすることをおすすめします。

編集者のひとりごと

いまどきの飲み水といえばミネラルウォーターが一般的で、特に夏場は熱中症対策のためにも、ペットボトルを携帯してこまめに水分補給している方が増えています。そこでペットボトルの再利用について、ペットボトルは繰り返し使えるものですが、お茶やジュースなどのペットボトルは注ぎ口が小さくボトル本体に凹凸があるため洗浄するのが難しくきちんと洗ったつもりでも水を入れると変色することがあります。また容器の中に水垢や汚れなどがつきやすいため、繰り返し使うと雑菌が繁殖するおそれがありますのでご注意ください。